

# 集え! 若手石材人! いざ岡崎、そして茨城へ!

Okazaki

## 第24回岡崎ストーンフェア in 若手を中心とした懇親会(意見交換会)

来る10月17日(土)・18日(日)に開催されます「第24回岡崎ストーンフェア」にあわせて、若手を中心とした懇親会(岡崎石材青年クラブ主催、日本石材産業協会後援)が開催されます!

◎日時:平成27年10月17日(土)  
午後6時受付・午後6時30分開始

◎場所:萬珍軒本店  
岡崎市康生通東2-53  
Tel.0564-21-1740

◎会費:6,000円(飲み放題・食事含む)

◎服装:自由

※午後5時30分にストーンフェア会場「岡崎石材青年クラブ」ブース前に集合、送迎バスにて移動

※当日、名刺を使用してのイベントを予定しており、各自お名刺をご用意ください

▶お問い合わせ:  
岡崎石材青年クラブ(担当/山口)携帯:090-7954-6372



岡崎交流会(昨年の様子)

編集メモ

スタートしました若手石材人MAGAZINE! 未来の業界を担う若手石材人同士、それぞの取り組みや考え方などを共有したいと思っており、不定期ですが、今後も発行していく今まで、よろしくお願いします。紙面内容についてのご意見・ご要望、「こんな面白い若手がいる!」「石産協でこんなことしたら良いのでは?」など、若手らしい忌憚のないご意見・ご要望、どしどしお寄せ下さい!

メールアドレス:office@japan-stone.org(次世代共育委員会・山口まで)

Ibaraki

## 全国青年石材人研修・交流事業 in いばらきストーンフェスティバル

来る10月31日(金)~11月3日(火)に開催されます「いばらきストーンフェスティバル2015」にあわせて、「全国青年石材人研修・交流事業」(日本石材産業協会次世代共育委員会主催)が開催されます。

◎日時:平成27年11月2日(月)

午後5時受付・午後5時30分開始

研修会(午後5時30分~6時20分)  
懇親会(午後6時30分~8時30分)

◎場所:のざわ[2階宴会場]

茨城県笠間市稻田1414  
Tel.0296-74-3876

◎会費:5,000円(飲み放題・食事含む)

◎服装:自由

※午後5時にストーンフェスティバル会場より送迎バスにて移動  
(参加される方には詳細を後日連絡します)

### 【研修会】

毎月石製品300梱包を販売する  
若手石材人(有)神永石材・神永大輔氏による  
セミナーを企画!

オンラインショップ「夢石」を通して毎月石製品300梱包を販売する(有)神永石材(茨城県北茨城市)神永大輔氏(41歳)を講師に招き、その手法や石製品販売の可能性についてお話をいただきます。自社工場にて加工した石製品販売でも高い実績を持つ同氏の取り組みは参加する若手石材人にとって学びと刺激を得られること間違いなし!ぜひご参加ください!



▶お問い合わせ:日本石材産業協会 Tel. 03-3251-7671



次世代共育委員長  
**山口康二**

昭和48年10月3日生(てんびん座/A型)。スーパーの鮮魚部で4年間働いた経験を持つ。好きな食べ物は魚系とビール。好きなテレビ番組は情熱大陸。カラオケが大好きです!

# 若手石材人 MAGAZINE

2015.10 vol. 1

企画・編集・発行:次世代共育委員会

石を愛するコミュニティ  
一般社団法人  
**日本石材産業協会**  
The Japan Stone Industry Association  
〒101-0046  
東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階  
Tel.03-3251-7671 Fax.03-3251-7681  
<http://www.japan-stone.org/>

## Special

# 全国から14青年団体・30名集結! 「全国石材青年部長サミット」開催



### 参加青年部・ 団体(メンバー) ご紹介

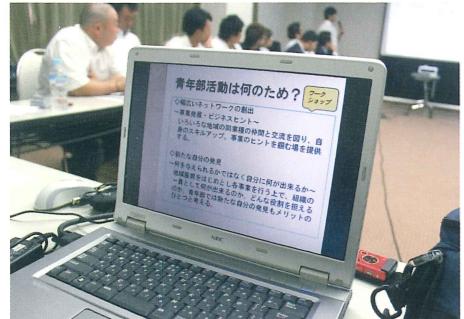
埼玉県石材業協会青年部  
/羽黒石材商工業協同組合青年部/神奈川県石材協同組合青年部/日本青年会議所石材部会/静岡県石材組合青年部/岡崎石材青年クラブ/岡崎石製品工業協同組合青年部/協同組合岡崎石製品工場公園団地青年部/滋賀県石材組合連合会青年部/青木石材協同組合/庵治石材産地・石翔会/庵治石開発協同組合青壯年部/協同組合庵治石振興会青壯年部/讃岐石材加工協同組合・石榮会

去る6月12日、午後4時40分より香川県高松市のホテルマリンパレスさぬきにおいて「全国石材青年部長サミット」を開催しました。今回は庵治石材産地・石翔会主催の「あじストーンフェア青年部交流会」開催前の時間を利用させていただき、同会参加の青年部・団体メンバーの皆さま計30名にお集まりいただきました。

はじめに各青年部・団体の取り組みを共有すべく、部長(代表)の皆さまよりそれぞれの活動内容についてご紹介いただきました。「地元で採れる石と青年部のPR方法」「エンドユーザーとの接点づくり」「無縁墓石整備事業」「社会貢献事業」「売上に繋げている事例」などなど、各団体における今後の活動・事業のヒントを共有できる良い機会になったのではないかと思います。

その後に企画しました「会員拡大」に成功された経験を持つ村田共績氏の講演も非常に興味深く、リーダーに求められる資質・考え方などを学べる貴重な機会になったこと思います(詳細は中面をご覧ください)。

若手石材業界人は、今後の業界を担っていく、その中心にいる存在であり、共に学び、共に刺激し合いながら、成長していきたい。そんな想いを強く持った機会にもなりました。今回の事業に対しましてご支援・ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました!



講師  
村田共績 氏

静岡県島田市・㈲村田石材工業代表者。静岡県石材組合青年部長時代に10名以上の会員拡大に成功。自身が所属する島田市商工会青年部長時代(平成24年度)には会員拡大部門において全国商工会青年部の中で日本一になった実績を持っている。

全国石材青年部長サミット 村田共績氏 講演「会員を拡大するときに大切なこと」

# 何としてもやり遂げる。 強い想いを持って行動すれば、必ず目標は実現できる!

## 9ヶ月間で52名入会

はじめに商工会の話をさせていただきます。全国の商工会では廃業や後継者不足による青年部員数の減少が深刻な問題となっています。このような状況の中、島田市商工会青年部長時代に部員拡大委員会を立ち上げて本格的に部員の増強に乗り出しました。その結果、9ヶ月間で52名が入会し、合計97名の団体になりました。

どこからそれだけ人が入ってきたかというと、まずは商工会に入っている方の後継者、それから他の各青年団体に入会されている方に声をかけて入部していただきました。小さい町でも徹底的にリサーチすればまだまだ若い人はいる。部員の増強もできるということですね。

次に、静岡県石材組合青年部についてですが、商工会と石材組合青年部とでは組織が全く異なります。商工会は異業種の集まりの団体ですので、石材青年部とはやり方は違ってきます。私が部長を務めさせていただいた時、まず活動の軸を二つ作りました。一つは魅力ある事業をしようということ、そしてもう一つが人と人との繋がりを大切にすること。この二つの軸を中心に考えさせていただきました。

魅力ある事業の一つとして、まず「皆で資格をとろう」という取り組みを行いました。そこで青年部メンバーに、どんな資格を取りたいのかについてアンケートを取ったんです。例えば石屋さんであれば、技能士の資格だとか、玉垣、

移動式クレーン、お墓ディレクター等いろいろあります。そこで、青年部メンバーに、どんな資格を取りたいのかについて聞いていきました。

その時、青年部メンバー以外にも、若い人がいらっしゃるような石屋さんにアンケートに答えてもらいました。当時、若手の皆さんはどこに行けば資格が取れるのか分からない状況でもあったこともあり、それを私たちが仲介するようななかたちで取り組んだ結果、その若手の石屋さんたちが入ってくれたんです。静岡の青年部では今も1級技能士の資格(石材加工、石積み、石張り)を取ることを大きな目標とし、定期的に講習をやって勉強しています。

## 「やり方」ではなく「あり方」が大切

皆さんがもし勧誘に行った時、「ただ入って下さいよ」と言うだけではなかなか入っていただけないと思います。やっぱり「入ったら何か良いことあるの?」「どういう目的で青年部やるの?」とかの話ができないといけない。そのためにも、青年部活動は何のためにやるのか。そういうことをメンバーの皆で話し合って、団体としての目的を共有することが大切だと思います。私たち青年部もそのようなことを話し合い、皆で会の目的を確認しあった上で勧誘を進めています。

よく、「どういう方法で、どういうやり方で人を増やすの?」と聞かれことがあります。自分自身は「やり方」で

はなく、「あり方」が大切だと思っています。まず自分たちの青年部がどうあるべきか。自分たち自身が楽しんで事業を行なって、それを魅力として外に発信していく。そうすることによって、青年部に入ればこんな楽しいことがあるよとか、そういう雰囲気を皆さんに感じ取ってもらえるものだと考えています。

勧誘にあたって、まずは勇気を持つこと、そして、熱意と情熱を持つこと。この三つをもって勧誘にあたる。そして、何名増やしたいのかという目標設定をしながら、徹底的に周りの情報をリサーチして、当たっていく。

もう一つ大切なのが、自分のフィルターを外すこと。「あそこ親父さんは青年部が嫌いらしい」とか、「あの子は忙しいから青年部は入らないかも」とか、勝手にこちらで決めつけていることってありますよね。でも、その人に直接会いに行ってみると全くイメージと違うことは結構あります。こちらが勝手にフィルターをつけるのではなくて、直接会いに行って、熱く語る。そうすることで心を動かしてくれるケースは多くあります。

## 誰かがやるのではなく、あなたがやる!

ある結婚式場でのエピソードですが、花嫁になる方が、桜が大好きで、春の満開の時期に本物の桜の花びらが舞う中で入場したいという夢を持ち、一年くらい前から結婚式場を予約して、楽しみにしていたそうです。ところが、その年

は桜前線が早く過ぎてしまい、実現できない状況になってしまった。本人は諦めていたそうですが、その話を聞いた結婚式場の若いスタッフが結婚式の前に「社長、おれ走りますよ」と手を挙げるんです。

その結婚式場は三重県にあるのですが、その時、能登半島のほうは桜が満開だということで片道7時間。往復14時間かけて桜の花びらを集めてきた。それで本番当日、まさか本物の桜が舞うとは思っていなかった花嫁は、スタッフの熱意に感激して涙を流しながら何度も感謝の言葉を伝えていたそうです。

全ては、あなたの行動が変えるもの。誰かがやるのではなく、あなたがやる。そんな熱い想いが人の心を動かすものだと思います。

部員増強にはマジックもからくりもありません。人を増やしたい、何としてでもこの部を残したい。そういった強い想いをもって行動し続ければ必ず目標は実現できます。もちろん途中にはなかなか良い結果が出ず、心が折れてしまうようなこともあると思いますが、努力し続けることで、いつかは花開く。ぜひ、想いを持って行動し続けていただき、多くの部員を獲得して元気な青年部をつくっていっていただければと思います。

(講演の内容より抜粋して掲載)

